

Fanger

コンセプト

ある家庭に子供の面倒を見ながら、4人の洗濯物3日分をまとめて畳んでいる主婦がいます。3日間で畳む洗濯物の量は軽く100毎を超えます。その洗濯物を約50分かけて畳んでいました。

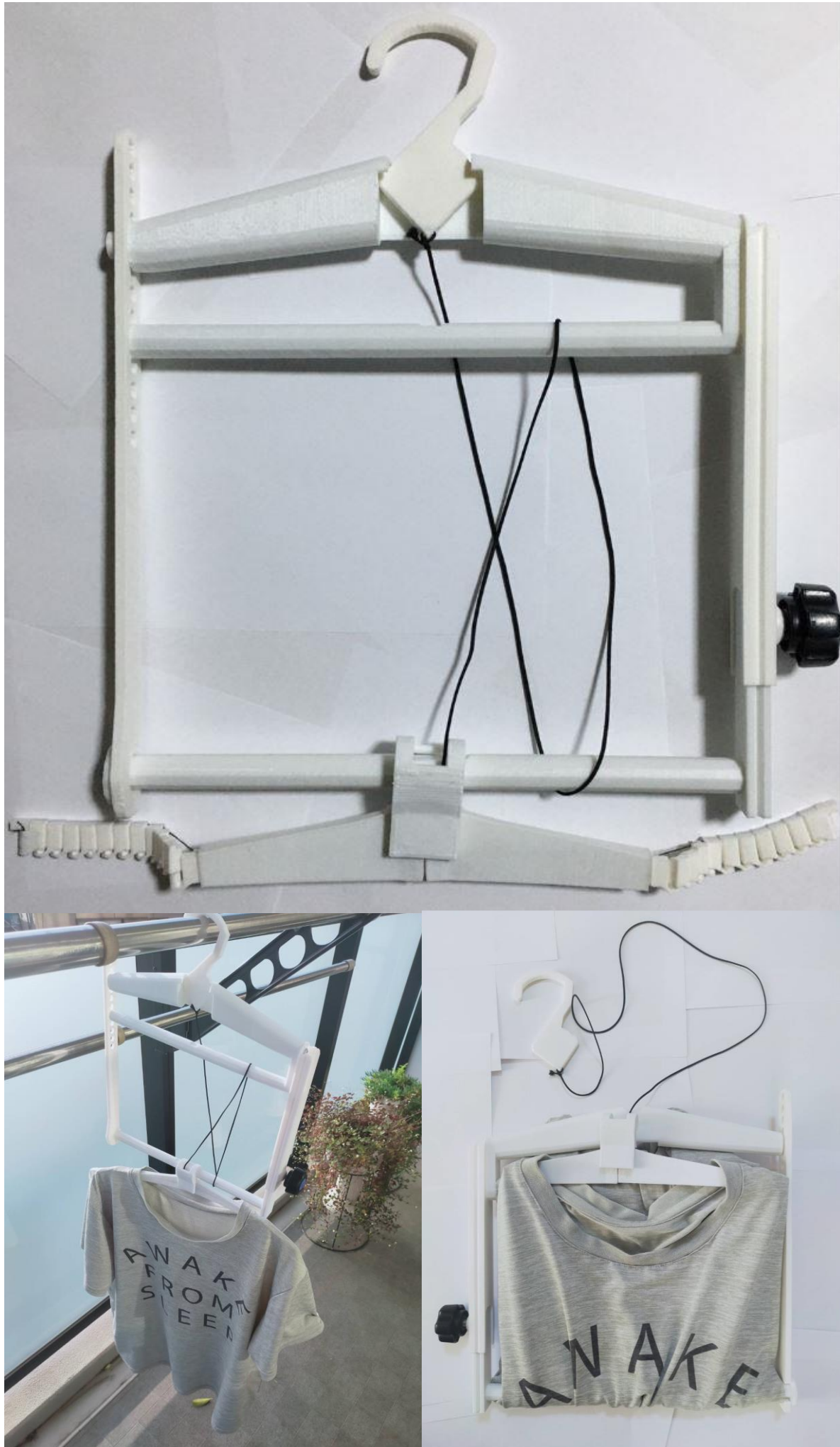
この実態を改善することはできないかと思い、ハンドルを引っ張るだけで服を畳むことができるハンガーを作ろうと考えました。

一人暮らしの人も畳むのに費やす時間を短縮できます。

Fangerは子供がいて時間がない主婦や一人暮らししている学生など誰でも欲しがる便利グッズです。

2014年、同じコンセプトのもと、セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズが開発した全自動洗濯物たたみ機「ランドロイド」は、AI技術、画像認識、ロボティクスを組み合わせた家事ロボットです。大型クローゼットに洗濯物を入れると、洗濯物を自動で畳んでくれるという夢の家電として注目を集めました。Tシャツを1枚たたむのに3分から4分かかること、185万円という高額 of 売価設定でした。

しかし、Fangerは10秒程でたたむことができ、ランドロイドに比べて比較的手頃な値段です。





蝶番を開け閉めすることで腕を固定することができます。

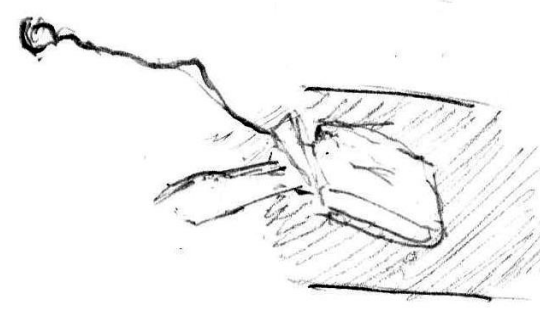
腕に穴が空いており、その穴にフックを引っかけることでロックがかかります。

腕が固定された状態でハンガー部をポールにかけ、服を干します。

ハンドルを引っ張ることにより腕が折りたたまれ、ポールを回することで服を畳みます。

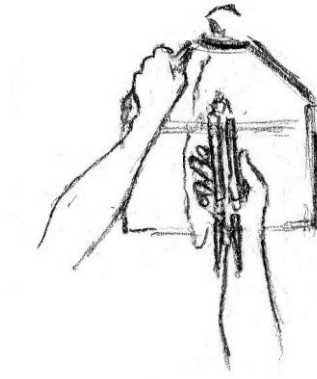
ロックを外すと腕が緩みたた疊まれた服からハンガーを取り除くことができます。

6.服をかごに入れる



5.ハンガーから服を外す

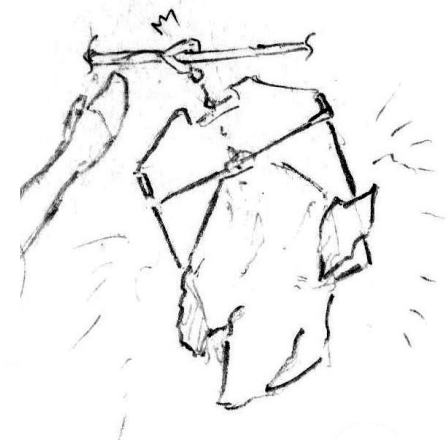
1.ハンガーをポールに戻す



2.服をハンガーにかける



—— 翌日 ——



3.乾く

4.ハンドルを引っ張って畳む



ポールから服を外すことができます。

服によって織る長さを調整できます。

ハンガー部も腕のパーツを増減させることで調整ができます。